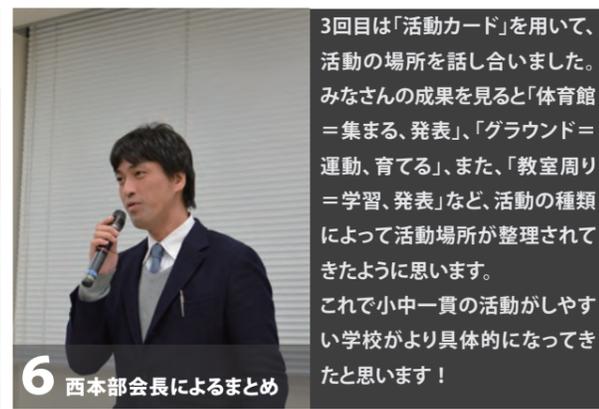


施設一体型だからこそ出来る小中一貫校の活動をイメージする

平成29年12月20日(水) 18:00~20:00 敦賀市役所
角鹿中学校区小中一貫校の設置に向け、第3回の施設整備部会が開催されました。部会では、部長や設計者等が見学した類似事例施設についての報告、計画案の修正点について説明を聞いた上で、施設一体型の小中一貫校だからこそ出来る「活動」について考えました。今回は活動の「大きさ」と「場所」に重点を置き、カードを使って議論を深めました。各校の伝統や地区の行事、9年間の学校生活や活動をイメージしながら、たくさんのアイデアを出し合いました。

- プログラム
- 1 前回の振り返り・今後の流れ(10分)
 - 2 類似事例施設見学の報告(10分)
 - 3 設計者から計画案の説明等(10分)
 - 4 グループワーク(65分)
 - 5 発表(15分)
 - 6 まとめ・連絡(10分)



施設整備部会(説明・グループワーク・発表)の様子



①まず、かわらばんを使って前回の振り返りをしました
②西本部長と笠井教授に類似事例施設見学の報告をして頂きました(いまみや小中一貫校(大阪市)を設計チームが見学しています)
③設計者による説明(計画案の変更等)を聞いています



④今回はカードを使って考えました「この活動についてはどうですか?」
⑤たくさんのカテゴリーの中からカードを選択して、だれが/どのくらいで/いつ/何をしたい、を記入します
⑥グループで議論した後、カードをシートに貼ります



⑦どのグループも、ワークで盛り上がってくると、立って考えたり、話し合ったりしています



⑧白熱しながらも和気あいあいとした雰囲気です
⑨設計チームも熱心にファシリテーションしています
⑩地区、保護者、学校の代表と、色々な立場からのご意見を頂いています
⑪意見が出そろって来たところで発表の準備です!



⑫各グループ2分ぐらいで、話し合ったことを発表して頂きます
⑬全てのグループの発表を聞きます色々な意見を全員で共有します
⑭毎回、ワークでみなさんと議論しながら、このようなシートを完成させます

カードを使って、こういう活動がしたい、と「活動」から考えました

ワーク1の「活動」を図面上のどこで出来るか考えました

グループワーク テーマ 1 「一体型だからこそ出来る、小中一貫校の活動を考えよう！」

グループワーク テーマ 2 「どこで出来る、その活動!？」

以下の7つのカテゴリ(学ぶ/暮らす/作る・育てる/運動する/発表する/集まる・交流する/その他)で、「だれが/どのくらいで/いつ/何をしたい(ワーク1)」と「どこで(ワーク2)」を考えました

学ぶ

- **ふるさと学習**
 - ・各校の活動や各地域の伝統行事等を1年間で行うのは難しいため、**9年間**の学校生活のなかで学年毎に行う(ラーニングスペース/テラス/教室)
 - ・中学生版インターンシップのような**職業体験**をする(校外)

- **中学生が小学生に教える**
 - ・**縦割りを大事**にする学校をつくりたい
 - グループに分かれて勉強、挨拶運動、掃除指導(教室)
 - ・敦賀北小学校のように、**トランペット**を(音楽室)
 - ・低学年に**読み聞かせ**を(教室/メディアセンター)

- **全学年英語活動(教室)**
 - ・低学年は**学年単位**ですするため**広い**スペースが必要かも
 - ・ゲーム形式の授業なら**模造紙を広げる**かも
 - ・中学校のALTの先生が**英語で本の読み聞かせ**

- **読み聞かせ**[図書館ボランティア]/**図書館まつり**
 - ・**地域の方**が小学生に(メディアセンター)

暮らす

- **お花見給食**
 - ・威新小学校の児童の楽しみ
 - 入学歓迎会**として行うのも良いが、入学したての1年生には少し不安かも
 - 今後は**皆で**行うと楽しいかも(芝生広場/櫻の木の側)

- **無人購買室**
 - ・**角中の伝統**なので残したい
 - 小学生がお金の計算ができなくて、継続日数が途絶えるかもしれないため、**中学生が小学生に**教えてあげたり、サポートをすることが必要だと思う

- **感謝の集い/児童・生徒集会**
 - ・(年に1回程度)地域の方や、110番の家の方、さつまいも掘り等でお世話になった方、関係者の方をお呼びして、感謝を示している。(体育館)
 - ・児童集会は月に1~2回、生徒集会は月に1回(体育館)

- **ようこそ先輩**[キャリア教育]
 - ・角鹿中学校を卒業した社会人が講師(教室)

- **小中合同授業**
 - ・小学生の質問に中学生が答えるような授業(ラーニングスペース)

作る育てる

- **苗木**
 - ・**桜の木**でいっぱいになりたい
 - お花見給食や花いっぱい運動につながる(プロムナード)
 - ・現在は、威新小学校の児童が**のびのび集会時**に、**地域の方**と触れ合っている(校庭)

- **花いっぱい運動**
 - ・小学生と中学生が**放課後に**(プロムナード)
 - ・**低学年が**自然(昆虫・畑)について学ぶことができる(校庭)

- **芋掘り**
 - ・威新小学校では、芋掘りをしてマラソン大会を行い、**マラソン大会が終わってから**焼いた芋を皆で食べている
 - 畑が狭いので**他校**を借りてはどうか(校庭/畑/他校)

- **中学生が小学生に陸上を教える(グラウンド)**
 - ・陸上記録会に向けて、**5、6年生が**中学生に教わる

- **部活動**[5、6年生から中学生と一緒に](グラウンド/体育館)
 - ・小学生は**集団下校**を行っているため、部活動に参加した場合、どのようにするか考える必要がある

- **小学生の業間運動**[マラソン/冬季は縄跳び]
 - ・2~3限の間**30分程度**必要
 - 校時の調整**が必要(マラソン外周コース/体育館/廊下)

- **器械運動発表会**[マット運動、鉄棒、とび箱](グラウンド/体育館)
 - ・小学校**高学年**からやっても良いのでは

運動する

- **フォークダンス(体育館)**
 - ・**角中の伝統**なので続けていきたい
 - ・**給食前に**配膳係以外の**全中学生が**
 - ・この学校ならではの**小中の交流**(雨の日は体育館/晴れの日テラス)

- **合同体育大会(グラウンド/体育館)**
 - ・**体格差**は合同で行う種目と分かれる種目をつくって対策
 - ・保護者にとっても**一日**で小中の体育大会が見られるのは良い
 - ・**駐車場**は敦賀北小を借りる等で対応できれば
 - ・小学1年生は15時くらいになると**眠くなる**

- **PTC体育大会(グラウンド/体育館)**
 - ・体育大会最後に行うフォークダンス等、学校・地区全体で行える行事にしたい

- **球技大会(グラウンド/体育館)**
 - ・メインとサブを上手く利用して、一緒にできる競技を考える

発表する

- **合唱コンクール(ラーニングスペース/体育館)**
 - ・中間発表を見せ合いが出来たり、歌の間合せ合いが出来ると良い
 - ・**小中混合**でのチームをつくると面白いと思うが、音程調節(声変わり等で)や曲の難易度の差等で困難

- **音楽発表会**
 - ・**全体**練習をラーニングスペース(ピアノがあると望ましい)で、**パート**練習を音楽室1、2で(ラーニングスペース/音楽室)
 - ・発表当日は保護者も観に来るので、体育館利用が良さそう
 - (**規模次第**でラーニングスペースや体育館)

- **学習発表会(体育館)**
 - ・(他校の事例で)**園芸、音楽、ダンス**等を発表する

- **オープンスクール**
 - ・**授業参観**や**展示**(教室)
 - ・**発表**(ラーニングスペース/体育館)

- **角鹿中フェスタ・文化祭(体育館)**
 - ・現在は**バンド演奏**なども行っている

- **夏休み作品・文化展見学(教室/ラーニングスペース)**
 - ・**回遊式**廊下なので美術館のように作品を見て廻れる(廊下)

集まる交流する

- **入学式・卒業式(体育館)**
 - ・**6年生の卒業式**と**7年生の入学式**を実施するのか、今後考えていく必要がある
 - ・入学式が終わったあと、6年生を送る会のように子どもたちが**新入生を歓迎**するような会を開きたい

- **6年生を送る会(体育館)**
 - ・「送る会」ではなくなるが、小学校との**気持ちの切り替え**の面で同じようなイベントが必要
 - ・6年生を送る会ではなくて、**9年生を送る会**にしては地域やPTAの方も参加して送り出せる、手作りの会にしたい

- **児童会・生徒会(児童・生徒会室)**
 - ・可動間仕切りで**連動しやすく**してほしい

その他

- **動物の飼育**
 - ・運営的なことも考える必要がある

- **タイムカプセル(校庭)**
 - ・低学年の時にタイムカプセル「将来の自分へ」を埋め、中学生の時に掘ることで、自分自身の成長を知るきっかけにもなるし、かけがえのない9年間を過ごしたことを実感してもらえる

- **放課後児童クラブ(放課後児童クラブ)**
 - ・夏休み等の長期休みの際、中学生がキャリア教育的に放課後児童クラブの子どもたちの面倒を見てあげる

中学生が小学生にトランペットを教える 小中連携したい!

だれが

どのくらいで

いつ

何をしたい

学ぶ

【前回】中学生のプラスバンド部員がトランペットを教える機会がある

カード例. カテゴリ「学ぶ」